



いるぴしち

令和2年 8月31日(月)
竹富町立 黒島小中学校
発行：校長 名嘉原 安志

○自らよく考え進んで学習する子(知) ○心豊かで思いやりのある子(徳) ○たくましくねばり強い子(体)

2学期がスタート!

新型コロナウイルスの影響で今年度の開始が遅くなったために、今年の2学期は8月20日(木)からのスタートとなりました。例年より短い夏休み、不要不急の外出自粛などの新型コロナ感染防止への対応のために、子どもたちにとってはあまり楽しい夏休みではなかったかもしれません。

そのような状況の中、夏休み中に児童生徒が事件事故に巻き込まれることなく、病気やけがをすることなく、始業式の日に元気に登校することができて大変うれしく思います。

2学期は9月26日に運動会を予定しています。今年は短縮した運動会となりますが、子どもたちは一生懸命練習して精一杯がんばりますので、各家庭・地域の皆様からの大きなご声援をどうかよろしくお願い致します。

2学期の決意!

始業式の中で、児童生徒を代表して島仲大八郎さん、仲嵩美姫さんが2学期の決意を発表してくれました。



みなさんは夏休みの宿題は終わりましたか、体調管理もしっかりしましたか?

今日から2学期が始まります。2学期は様々な行事があります。特に行事の中で運動会をがんばりたいです。児童会長になって初めての運動会なので、

後はいをしきる事を積極的に行います。今年の運動会では、久しぶりにこてき隊があります。みんなで息を合わせてえんそうを成功させたいです。

みなさんも2学期の目標を立てて、それがじつげんできるようにがんばりましょう。



今日から2学期が始まりました。コロナがあり、あまり出かけることができなかつたと思いましたが、皆さんはどんな夏休みを過ごしましたか。そして、この2学期をどのように過ごしていきますか。

私はこの2学期、やりたいことが3つあります。1つ目は、漢字検定と数学検定の3級合格を取ることです。2つ目は、今年の運動会は地域参加がないため、地域の人が見て楽しい運動会にすることです。3つ目は、駅伝をがんばることです。私は走るのが苦でただ、負けないようにしていきたいです。

今年は黒島に来て初めてのことが増えたけど、皆で協力してがんばっていきましょうと思います。

各種検定試験・コンクール

- 第1回英語検定
 - ・ 5級合格 仲嵩 拓真



- 第1回算数・数学検定
 - ・ 10級合格 新里 睦月
 - ・ 9級合格 根中 倭
 - ・ 7級合格 下地 正敏
 - ・ 3級合格 下地 琉玄



校内童話お話大会(小学部)を実施

28日(金)に校内童話お話大会を実施しました。2、3年生は童話を一生懸命発表することができました。4~6年生は家庭でのことや学校行事などで感じたことをお話にして発表することができました。子どもたちは様々な活動をする中で、多くのことを学んだようです。

童話の部の学校代表は2年生の金城瑚乃実さん、お話の部の学校代表は5年生の美崎伊緒里さんです。

竹P連の大会もがんばってください。



各発表者の題目は以下の通りです。

【童話の部】

- ◇ 2年生
 - ・ 小倉 海音 「しゅくだい」
 - ・ 金城 瑚乃実 「しゅくだい」
- ◇ 3年生
 - ・ 新里 睦月 「三まいのおふだ」

【お話の部】

- ◇ 4年生
 - ・ 新里 美空 「本を読む日」
 - ・ 金城 杏珠 「シュノーケリング」
 - ・ 島仲 正八郎 「デイキャンプ」
 - ・ 黒木 駿 「食について」
 - ・ 根中 倭 「バドミントンで学んだ事」
- ◇ 5年生
 - ・ 美崎 伊緒里 「デンサー節」
- ◇ 6年生
 - ・ 新里 心 「黒島での生活」
 - ・ 下地 正敏 「自分との戦い」
 - ・ 島仲 大八郎 「シュノーケリング学習」

<8月の俳句>

「水えいに いけるかどうか しんばいだ」	小倉 海音
「八月だ 夏休みだよ みじかいね」	金城 瑚乃実
「夏やすみ ほくじょうにな いったんだ」	新里 睦月
「なつやすみ しゅくだいおわらん やばすぎる」	島仲 正八郎
「アカショウビン Wで見つけた あがりすじ」	黒木 駿
「なつ休み しゅくだいだけが たまるうよ」	根中 倭
「夏休み あまねといっしょに サイコパス」	金城 杏珠
「夏休み ほとんど毎日 読書をし」	新里 美空
「赤トンボ もうすぐ秋が くるのかな」	美崎 伊緒里
「夏休み やる事ないから 手伝いだ」	下地 正敏
「たん生日 プレゼントの本 楽しみだ」	新里 心
「休み明け お話大会 がんばるぞ!!」	島仲 大八郎
「観光客 マスクもせずに 黒島へ」	仲嵩 拓真
「クーラーは 疲れ果てた ご様子だ」	又吉 結衣
「海開き 今年はコロナで 少ないぞ」	中原 美桜
「ひまわりさん 太陽むなしく ポキポキと」	美崎 伊緒里
「のぶ農園 台風勝手に すいか割り」	下地 琉玄
「夏だから 食べたくなるよ スイカパー」	島仲 美來
「そよ風が はこんでくるのは 夏の音」	仲嵩 沙姫
「海の風 野原の青草 波のよう」	仲嵩 美姫